

事業所名

プリクリア

支援プログラム

作成日：令和6年11月1日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のライフステージに合わせ、必要としている支援を、必要なタイミングで提供する。また、幼いころから関わることにより、信頼関係構築の上支援し、利用者本人の希望を地域に発信し、叶えるお手伝いをする。当社の役割は、障害児者の人生をより豊かなものにするため、寄り添いプロデュースすることにある。 ・子どもたちに様々な「体験」を「経験」として積み重ねることで、人生を生き抜く力を育み、未来の可能性を広げられるように支援する。 								
支援方針		主に低学年の子どもたちを対象に、公文式やプールをとおし、一人ひとりに合わせた課題設定を基に、個別プログラムを提供しています。プログラムをとおし、「できた！」ことを増やし、水や学習への苦手意識をスモールステップで自信をつけ、挑戦していく姿勢をもつことができるよう支援していきます。また、衣服の着脱が自分で行えるようになることや、トイレトレーニングなど、日常生活動作の向上を図ります。								
営業時間		10時	00分	から	19時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・靴・服の着脱、服の前後確認やトイレトレーニングなど、日常生活における生活動作の取得を支援します。プールプログラムでは、シャワーの使い方や、頭・身体をタオルで拭くなどの生活動作の自立も支援していきます。 ・決まった時刻にプログラムを実施し、生活リズムや生活習慣の形成を図ります。また、場面の転換や気持ちの切り替えに必要な支援や訓練を行います。 ・手洗い・更衣・食事など、日常生活における生活動作の習得を支援します。希望者には、医師の指示の基、本人の能力に合わせた服薬管理を行ないます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・プールプログラム：水中での運動を行うとともに、ビート板や、浮き具などを使い、様々な物を使用し、全身運動を行なっていきます。プログラムへ参加し、水への興味・関心を高め、「泳ぐ」ことへ繋げていきます。 ・理学療法士と「健康関連体力」（心肺持久力・筋力、筋持久力・柔軟性・身体組成）の向上を図っています。水の特性を利用し、心肺機能や呼吸機能の向上を図ります。また、運動が苦手な子どもでも、無理せず自分の意思で「運動強度」を調整でき、陸上運動では体感できない、浮力と水圧で怪我無く安心して運動に取り組めます。 ・公文式：個別に合わせた一定時間の着座し、正しい姿勢で課題に取り組み、体幹の形成を図ります。また、目と手指の協応を促し、指先の巧緻性の向上を図ります。 ・ダンスビクス／体幹トレーニング：日常生活に必要な筋力の維持・向上を図ります。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・自由時間とプログラムの時間を分け、タイムテーブルに合わせ、子どもたち一人ひとりに活動へ参加を促していきます。職員の話聞く姿勢、集団でのルールなど、ひとつずつ職員が寄り添って練習する機会をつくります。 ・公文式：数感覚、計算能力、記憶力、ワーキングメモリへアプローチします。また、誤った解答をした際には、ミスを受け入れ、修正し、適切な解答や行動する力を養います。 ・ダンスビクス：集団で取り組む他児との距離を知り、人との距離感や空間認知能力の形成を図ります。 								
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・物の名前や人の名前など、様々な単語の習得を目指していきます。また、言葉では伝えられない時などに、周りの人へ気持ちを表現できるよう、職員が見守りながら、本人の気持ちの表出の支援を行い、周りへ伝え、周りの人に気持ちを知ってもらおう支援をしていきます。伝わった嬉しさを感じ、伝える意欲の向上を図ります。 ・公文式：物の名前や単語に触れる機会を増やします。声に出して読むだけでなく、物の絵と音・平仮名・数字の関連性を伝え、語彙力、読解力、音読力の向上を図ります。 								
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・関わりやすい人をつくり、お友達の輪を広げていけるよう支援していきます。少人数のやりとりの中で、相手との相互関係を築き、複数人のグループでも、本人の気持ち、意思を発信し、相手とのやり取りができるよう支援していきます。 ・公文式：プログラム開始、終了時には挨拶を行ないます。礼儀作法や依頼、お礼の習慣を身につけます。また、手順やルールを理解し、守ることができるよう支援します。個別課題を仲間（他児、職員）と共に取り組む環境を設定しています。 								
家族支援		日常生活の中で、本人が過ごしやすい環境をつくっていけるよう共有し、適時環境調整や相談援助を行なっています。				移行支援		特別活動時には、地域の学童や事業者と連携し、共に活動する機会をつくっています。また、近隣の障害福祉事業所と交流する機会もつくっています。		
地域支援・地域連携		各関係機関で役割分担を行うとともに、各機関で得られた情報を共有し、日常的な生活や支援に必要な具体策を提案し、連携を深めています。また、海部南部障害者自立支援協議会に参加し、地域課題への理解を深め、課題解決へ積極的に取り組んでいます。				職員の質の向上		理学療法士や作業療法士による社内研修を行なっています。また、外部講師を招いたり、外部研修への参加も行なっています。		
主な行事等		祝日、学校長期休暇：ミニ四駆大会／水中運動会／夏祭り／クリスマス会／餅つき大会／マス釣り体験								